

よしだむら田植え祭り盛大に実施！ 総勢40名



6月10日（土）午前10時からよしだむら環境保全組合エリアY田んぼにて田植え祭りが行われました。参加者は岡山学院大学24名、地元小学生親子5名、保全組合関係者11名で、約5aの田んぼの田植え体験を実施しました。

初めての体験で戸惑う学生もいましたが、保全組合役員のサポートで約半分ほどを1時間で植える事が出来ました。

昼食は婦人部が早朝よりおにぎり、豚汁を準備していただき、吉田公民館の駐車場にテントを張って皆で美味しくいただきました。

この取り組みは、管理栄養士を目指す大学生が米作りを経験したという要望を受けて、保全組合が企画したもので、地元の子供たちの募集も行っていたものです。

大学生もコロナ開けの久々の団体旅行ということで、午後は笠岡市内の観光名所を巡るために、午後1時には吉田公民館をバスで出発しました。組合の皆さまにも参加して欲しかったのですが、田植えの最盛期と重なり交流があまり図れなかったのが残念でした。次回の稲刈り10月1日（予定）には、十分時間を取って収穫祭BBQを計画しますのでお楽しみに。

午後は、笠岡を満喫！



笠岡農道空港



カブトガニ博物館（スタンの頭骨）

農道空港・道の駅・玉ねぎ収穫・カブトガニ博物館を巡りました。農道空港ではセスナ・グライダー・ラジコン機などのイベントが丁度行われており、記念撮影などで楽しんでいました。



なお、植え残された田んぼは、事務局長・恵介さんで3時間かけて植えてくれたとのこと、大変ご苦労さまでした。

こぼれ話

婦人部の方々に昼食をお願いしたのですが、男衆で勝手にメニューを決めたので、異論が！「豚汁」は冬の食べ物、冬採れる根菜類をいれるのがベスト。季節感を学生たちに教えていただきました。また、吉田のフェネル肉まん・卵焼きの提供もあり、豪華な昼食となりました。施設等をお貸しいただいた公民館の皆様にもお礼申し上げます。

5月31日 令和5年度第2回役員会開催



第2回の役員会を開催。一斉清掃の結果と反省、組合員の作業サポート3件、保育所の田植え及び岡山学院大学との田植え祭り等について協議。

6月8日 吉田保育所田んぼ体験



6月8日に田植え祭りよりひと足早く吉田保育所田んぼ体験を実施しました。田んぼ遊びをした後にしっかり稲も植えましたよ！

6月11日・25日 よしだむら日曜朝市



日曜朝市第2・4日曜日朝9時～11時まで開催中です。売る人買う人絶賛募集中！左側はいつも応援に来てくれる加藤さん、大勢の方に支えられています。



吉田の米って天皇献上米？ってどう！

箱田山神社境内には、大嘗会和歌「吉田村」の歌碑があります。かつて備中は、大嘗際に新穀を奉納する主基斎田で、大嘗会では「おめでたい鶴が運んできた」と伝えられる稲穂は、吉田の村に豊かに稔り、住民たちは仲睦まじくお米について食



してきました。この営みは（御代の弥栄とともに）末永く続いていくことでしょうか」という意味の吉田村の題名を冠して詠まれた和歌が後土御門天皇の大嘗会に詠進されています。ということは、天皇も食した「美味しいお米」ということを歴史が証明していると言っても過言ではありません。

瀬戸内ハーブ園笠岡商店街へ



吉田でハーブを栽培していた瀬戸内ハーブ園がこの度、笠岡の駅前商店街へ製造・販売店舗をオープンさせました。初売りは6月24日（土）土曜夜市からハーブ肉まん200円・スープ餃子250円を販売し、好調なスタートを切りました。今のところ、不定期販売となりますが、土曜夜市は必ず営業するということで、皆様ぜひ足をお運びいただければと思います。なお、7月8日（土）は店頭で焼きトウモロコシの販売も予定されているとか・・・皆様、お見逃しなく！！
オンリーワン向い交差点旧豚玉ライスの店跡

今後の予定

- ・ 6月24日～7月22日まで土曜夜市
- ・ 7月9日（日）9時～11時日曜朝市
- ・ 7月23日（日）9時～11時日曜朝市